# 大使館からのお知らせ

【安全情報9月分】当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、9月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

## ●サンホセ県

## 「19歳女性、20歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月2日午前1時50分、サンホセ市アティージョで、マイクロバスに乗車中の19歳女性と20歳男性が、バスに近づいてきた男性に銃で撃たれ殺された。

## 「74歳女性、自宅で撃たれる」(発砲事件)

9月3日午後8時、アセリ市の自宅で、74歳ニカラグア人女性が、自宅の外から複数の男性に銃で撃たれて怪我を負った。家の中にいた37歳ニカラグア人男性も銃弾を受け、怪我を負った。

#### 「24歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月6日午前9時、ゴイコエチェア市の路上で24歳男性が銃で撃たれ殺された。犯人グループの3名は住宅の屋根の上を走って逃げようと試みたが、間もなく警察に逮捕された。

# 「28歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月10日午後6時頃、ペレスセレドン市で喧嘩が起き、28歳男性が喧嘩相手に銃で撃たれ殺された。犯人は逃走中だという。

# 「腐乱した男性遺体発見」(殺人事件)

9月20日、ペレスセレドン市の崖で、腐乱している男性遺体が発見された。被害者は3週間前から行方不明になっている30歳のニカラグア人男性とみられている。遺体には刃物で刺された跡がみられていたという。

#### ●リモン県

#### 「38歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月1日午後8時50分、リモン市で、38歳男性が車で帰宅途中、自宅に到着する手前で別の車に乗った複数の犯人に銃で撃たれ、間もなく死亡した。38歳男性の他にもう1名の男性も銃弾を受け、重体だという。

## 「45歳男性の遺体発見」(殺人事件)

9月5日朝、リモン市のブランコ川岸で、釣りをしていた男性が、遺体を発見した。被害者は45歳男性で、背中に銃弾の跡が見られた。

# 「男性2名、射殺される」(殺人事件)

9月5日午後8時、マティナ市で発砲事件が起き、2名が死亡、3名が怪我を負った。被害者は自宅内にいたところ、複数の犯人が押し入り、いきなり銃で撃ち始めたという。

## 「治安警察官3名逮捕される」(麻薬関連事件)

9月6日、治安警察官3名がコカイン15キロを盗み、犯罪グループへ転売したとして、逮捕した。3月21日にポコシ市で、コカインを車で密輸送していた者が警察に職務質問を受けたが、治安警察官3名が運転手を逃がし車両からコカイン15キロ盗んだもの。

## 「男性4名、射殺される」(殺人事件)

9月26日午後1時5分、リモン市で、走行中の車に乗っていた男性4名が銃で撃たれ殺された。犯行は、犯罪グループの手によるものとみられている。殺された4名の内1名は、配車アプリの運転手で、狙われたのではなく、事件に巻き込まれた模様。

## ●プンタレナス県

# 「36歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月3日午後8時37分、プンタレナス市で、強盗犯に抵抗した36歳男性が銃で撃たれ殺された。

## 「太平洋沖で約1トンの麻薬が押収される」(麻薬関連事件)

9月11日太平洋南部沖(プンタレナス県)で、804キロのマリファナと187キロのコカインを積んだボートが発見され、乗組員3名(コスタリカ人)が逮捕された。全員に前科があるという。

## 「26歳警備員、射殺される」(殺人事件)

9月13日午後8時15分、プンタレナス市バランカで、橋の修理用の重機の警備に当たっていた26歳警備員が、銃で撃たれ間もなく死亡した。犯行目的は、強盗とみられている。

## 「22歳男性、遺体発見」(殺人事件)

9月17日、ケポス市のパーム農場から22歳男性遺体が発見された。被害者は路上生活者で、銃弾を5発受けていたという。

#### 「ビニール袋から人の頭部が発見される」(殺人事件)

9月25、プンタレナス市で、野菜の運搬によく使われるビニール袋の中から、人の頭部が発見された。遺体の他の部分や身元は判明していない。

#### ●アラフエラ県

#### 「21歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月13日午後11時、サンカルロス市で、21歳男性が車を運転していたが、スピードを落としたところをバイクに乗った2人組に銃で撃たれて殺された。間もなく現場から遠くないところで、炎上しているバイクが発見され、犯行に使われたバイクが証拠隠滅のため燃やされたとみられている。

#### 「腐乱した遺体発見」(殺人事件)

9月23日朝、アラフエラ市ラグアシマの路上脇で、ビニール袋に包まれたうえに麻袋に入れられた状態の腐乱死体が発見された。被害者の身元は不明。

#### 「配車サービスの運転手、拘束される」(強盗事件)

9月25日夜、ポアス市で、配車サービスの運転手が、運転中に複数の男性に襲われた。運転手は手足を縛られ、犯人の監視下の元、近くの空き地に置き去りにされた。他の犯人は盗んだ車で別の場所に移動したが、間もなく警察に逮捕された。

#### ●エレディア県

# 「26歳男性、刺殺される」(殺人事件)

9月14日午後3時40分、エレディア市グアラリの路上で、26歳男性が刃物で刺され殺されているのが発見された。乗っていた自転車や所持品が見つからないことから強盗殺人とみられている。

## 「27歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月30日午後、サラピキ市のサッカー場で、27歳男性が銃で撃たれ殺された。被害者は、サッカーをしていたのか、観戦していたのかは不明。事件当時、現場には約200名がおり、犯人は人込みに紛れて被害者に近付き発砲した。

## ●カルタゴ県

#### 「23歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月11日午後9時、カルタゴ市で家族(妻と娘2人)を乗せて運転していた23歳男性が、バイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。娘の1人は軽い怪我をして病院に運ばれたという。

## 「拷問と殺人の容疑で3名逮捕」(殺人事件)

9月13日、エルグアルコ市の麻薬消費小屋で、男性3名が拷問と殺人の容疑で逮捕された。12日に同小屋で男女が殺されたという通報を受けた警察が、翌日家宅捜索を行ったところ、女性の遺体が発見された。女性には拷問を受けた跡がみられた。男性は見つかっておらず、殺された可能性があるとして、捜査を進めている。

## 「中学生同士の喧嘩、刃物で刺される」(刺傷事件)

9月22日、カルタゴ市の中学校で、中学3年生同士の喧嘩になり、男子学生が同級生に刃物で刺され怪我をした。

# 「男性が射殺される」(殺人事件)

9月29日午前9時、パライソ市の小学校前の路上で、男性が4人組の男性グループに自動小銃で撃たれ殺された。近くを通りかかった者も流れ弾を受けて軽い怪我を負った。被害者には多くの前科があり、現場に残っていた銃弾には、被害者のあだ名が書かれていたという。

#### ●グアナカステ県

#### 「23歳男性、射殺される」(殺人事件)

9月10日朝、サンタクルス市の農場内から、23歳男性が遺体で発見された。遺体には銃で撃たれた跡と刃物で刺された跡がみられた。現場は、麻薬消費場としてよく使われたいたという。

# 「30歳男性、射殺される。」(殺人事件)

9月24日夜、カリージョ市で、30歳男性が一晩過ごす場所がなく、ある住宅に泊めてもらうようお願いをしたが、 銃で撃たれ殺され、家の外で横たわっていた。 隣人は発砲音を聞いたが、通報せず、翌朝遺体が発見された。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆

TEL: (506) 2232-1255 FAX: (506) 2231-3140

E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp(大使館領事班) または jun.sakurai@mofa.go.jp(櫻井)まで